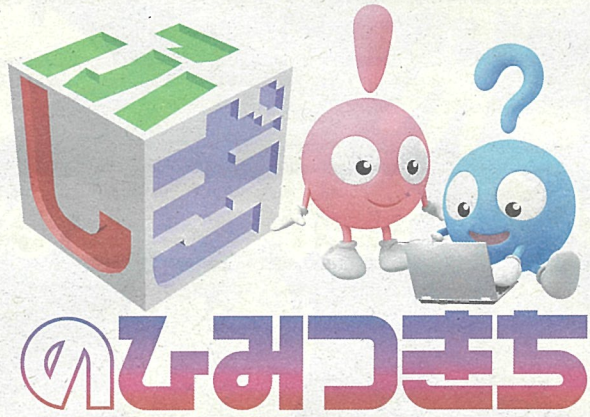


今回のテーマ

大きな量と 小さな量



No.057

キロメートルとキログラムは、全く違う量を表すのにどうして同じ「キロ」って言うの？

「駅までの距離は2キロ」や「体重は35キロ」のように、普段よく使うメートルとグラムの前には「キロ」という言葉がくっついています。距離と重さといった全く違う量を表しているのに、同じ言葉がくっついている。不思議に思ったことはありませんか。これはメートルやグラムなどの単位の前にくっつけて大きさを一言で表す、便利な言葉なのです。

数を表す便利な言葉

キロは1000倍の意味で、2キロは「2×1000」となります。天気予報でヘクトパスカルという言葉を聞きますよね。パスカルは気圧を表す単位で、この前に100倍を意味する「ヘクト」という言葉をつけているのです。畑の面積をアールやヘクタールで表します。ヘクタールは、面積を表す単位のアールの100倍を意味するヘクトアールを言いやすくしただけで

10億	100万倍	1000倍	100倍	10倍	1倍	10倍	100倍	1000倍	100万倍	10億倍
n	μ	m	c	d		da	h	k	M	G
(ナノ)	(マイクロ)	(ミリ)	(センチ)	(デシ)		(デカ)	(ヘクト)	(キロ)	(メガ)	(ギガ)
nm	μm	mm	cm		m			km		
ナノメートル	マイクロメートル	ミリメートル	センチメートル		メートル			キロメートル		
		mL	dL		L			kL		
		ミリリットル	デシリットル		リットル			キロリットル		
		mg			g			kg		
		ミリグラム			グラム			キログラム		
					a		ha			
					アール		ヘクタール			

ヤッター！
めっちゃおいしそう
いただきますーす♪

「クエタ」っていうか
…この量はちょっと…
「クエナイ」だけどね(笑い)

チャーハン クエタ盛り
おまちどお!

す。
小さい数を表す言葉もあります。体積を表すデシリットルの「デシ」は10分の1を意味します。長さを表すときに使うセンチメートルの「センチ」は100分の1、ミリメートルの「ミリ」は1000分の1を表します。
めちゃくちゃ大盛りを「メガ盛り」と名付けたり、スマート

フォンの通信量を「ギガ」と言ったりしますね。これらも、大きさを表す言葉です。「メガ」はキロの1000倍、「ギガ」はメガのさらに1000倍を意味します。大きな数字を一言で表すことができ便利です。

新しい言葉の誕生

2022年11月に世界の専門家が集まって、新しく大きな数と

小さい数を表す便利な言葉をそれぞれ二つ決めました。大きな数を表す一番大きな言葉が、1の後に0が30個ならぶ「クエタ」で、小さい方は小数点の後に0が29個ならぶ「クエクト」です。気の遠くなるような数ですが、みなさんが大人になる頃にはどこかで使われているかもしれません。

今日の先生



保坂一元さん

「理科の博士です。小学生の時から理科が大好きでした。毎年のようにクモの自由研究をしていました」

産業技術総合研究所(産総研)物理計測標準研究部門。専門は、光を使った高精度な時計の開発。出身小学校は新潟県糸魚川市立大野小。

さんそうけんって？

日本で最大級の公的研究機関なんだ。茨城県つくば市など、全国11か所の研究拠点があって、日本の産業や社会に役立つ技術について研究を進めているよ。

キッズむけウェブページはこちら →
(さんそうけんサイエンスタウン)

